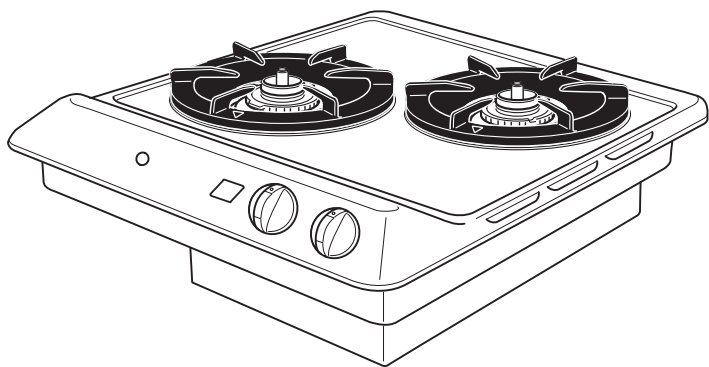
Rinnai 家庭用

ガスクックトップ®

保証書付

取扱説明書

システムキッチン用〈ドロップインコンロ〉

型　式	型式の呼び
RD420H3S	RD420HS

Si 全口センサー搭載 センサーコンロ

よく読んで安全に正しくお使いください。

ご愛用の皆様へ

このたびはガスドロップインコンロをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

- ●ご使用の前に、この取扱説明書をお読みいただき安全に正しくお使いください。
- ●この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ､大切に保管してください。
- ●本製品は家庭用なので業務用のような使い方をされますと著しく寿命が縮まります。
- ●この製品は国内専用です｡海外では使用できません。
- ●この取扱説明書の他に設置工事説明書があります。機器の移設、取り替え、修理の際に必要となりますので取扱説明書とともに大切に保管してください。
- ●取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、または当社事業所に連絡して再購入してください。

もくじ

各部の名称と特長

各部の名称

✦強火力バーナー・標準バーナー

温度センサー
電極（点火プラグ）
バーナーキャップ
炎口
立消え安全装置
（炎検知部）
しる受け皿

センサー解除操作部

センサー解除モード表示ランプ

センサー解除モード設定時に点灯します。

3秒押し
センサー
解 除

センサー解除キー（3 秒押し）

あぶり料理や高温になる調理をするときなど、センサーを一時的に解除したいときに使用します。
センサー解除モード ➡ 12ページ

便利・安全機能のご紹介

✤器具栓つまみを戻し忘れるとブザーでお知らせ

器具栓つまみ戻し忘れお知らせ機能

センサー解除モードを使って、自動消火したり、他の安全機能により消火したときに、器具栓つまみを戻し忘れると、1 分毎にブザーが「ピピッ」と 5 回鳴ってお知らせします。器具栓つまみをすぐに戻してください。ただし、他のバーナーを使用中は、ブザーは鳴りません。

コンロ安全機能

✤炎が消えると、ガスを自動的にストップ

立消え安全装置 ➡ 19ページ

強火力バーナー　標準バーナー

調理中に煮こぼれなどで火が消えると、自動的にガスを止めます。

✤コンロを消し忘れても一定時間で自動消火

コンロ消し忘れ消火機能 ➡ 17・19ページ

強火力バーナー　標準バーナー

約120分間で自動消火し、消し忘れを防ぎます。

✤調理油の過熱を防ぐ

天ぷら油過熱防止機能 ➡ 9・17・19ページ

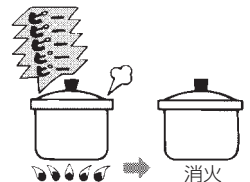
強火力バーナー　標準バーナー

調理油が過熱されると、自動的にガスを止めます。

✤なべの焦げつきを検知し初期段階で自動消火

焦げつき消火機能 ➡ 17・19ページ

強火力バーナー　標準バーナー

煮もの調理などでなべ底の焦げつきがはじまりなべを傷める前に自動消火します。
なべの材質、調理物の種類、火力によって焦げの程度は異なります。

※なべ底にこんぶや竹皮などをしいた調理では焦げつき消火機能が正常にはたらかないことがあります。

✤自動的に火力調節し、なべの異常過熱を防止

高温自動温度調節機能 ➡ 9ページ

強火力バーナー　標準バーナー

焼きもの調理・炒りもの調理など比較的温度の高い料理や、なべのから焼きをしたときに弱火・強火と自動的に火力調節し、なべの異常過熱を防止します。
この状態が 30 分以上続いた場合、または弱火状態でもセンサー温度が更に上昇した場合は自動消火します。調理に支障があるときはセンサー解除モードをお使いください。

安全上のご注意

●必ずお守りください

この取扱説明書および製品には、お使いになる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、この製品を安全に正しくお使いいただくための重要な内容が説明してあります。

●以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

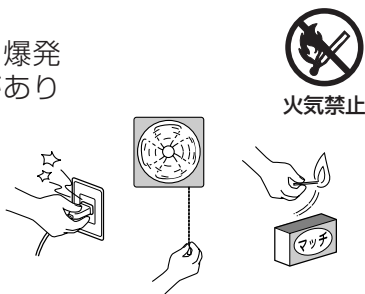
⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●絵表示には次のような意味があります。

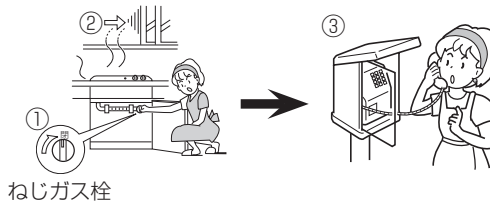
	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です	
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です	火気禁止 接触禁止 分解禁止
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です	換気必要

⚠ 危　険

■**ガス漏れに気づいたら絶対に火をつけたり、電気器具のスイッチの入・切、電源プラグの抜き差し、周辺の電話を使用しない**

炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

火気禁止

■**ガス漏れに気づいたらすぐに使用を中止する**

①すぐに使用を中止しガス栓（ねじガス栓）を閉める。
②窓や戸を開けガスを外へ出す。
③もよりのガス事業者（供給業者）に連絡する。

ねじガス栓

⚠ 警　告

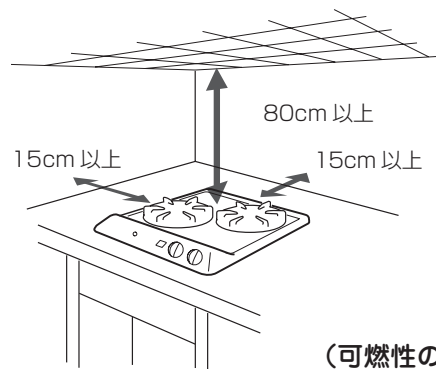
■**供給ガスと銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）が合っていることを確認する**

供給ガスと一致していない場合、そのまま使用すると不完全燃焼により、一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをすることがあります。
銘板は機器内左側面に張ってあります。
強火力バーナー側のごとくとしる受け皿をとると確認できます。
供給ガスがわからない場合はお買い上げの販売店、またはガス事業者に問い合わせてください。
転居されたときも、供給ガスの種類が銘板の表示と一致していることを確認してください。

〈例〉銘板（12 A・13 Aの場合）

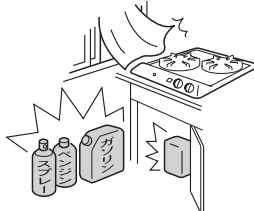
⚠ 警　告

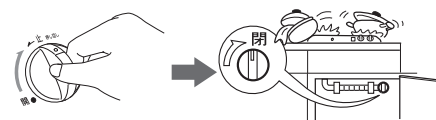
■設置するときは可燃物との距離を確実に離す

距離が近いと火災の原因になります。（火災予防条例で定められていますので、必ず守ってください）可燃物との距離が守れない場合は必ず別売の防熱板を取り付けてください。また表面がステンレスやタイルでも壁の内部が可燃性の場合は必ず別売の防熱板を取り付けてください。防熱板はお買い上げの販売店、またはガス事業者にご相談ください。

（可燃性の壁の場合）

■設置後機器の周辺を改装する場合も可燃物との距離を確実に離す

■機器の上や周囲にはペットボトル、調理油、スプレー缶、カセットコンロ用ボンベなど燃えやすいものを置かない

熱でスプレー缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発したり火災の原因になります。

■地震、火災、または使用中に異常な燃焼、臭気、異常音を感じた場合、使用途中で消火した場合はただちに使用を中止し、ガス栓（ねじガス栓）を閉める

故障かな？と思ったら（➡ 16 ～ 19 ページ）に従い処置をする。

①消火　②ねじガス栓を閉める

■機器の周囲ではスプレー、ガソリン、ベンジンなど引火の恐れのあるものを使用しない

引火して火災の恐れがあります。

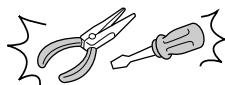
■火をつけたまま離れたり、外出、就寝をしない

調理中のものが異常過熱し火災の原因になります。特に天ぷら、揚げものをしているときは注意してください。
電話や来客の場合はいったん火を消してください。

■ガス配管接続には専門の資格・技術が必要です

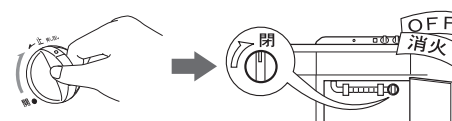
機器の設置・移動・取りはずし・買い替えの際には、必ずお買い上げの販売店、または当社事業所にご連絡ください。

※詳しくは、設置工事説明書を参照してください。

■使用後は消火を確認しガス栓（ねじガス栓）を閉める

消し忘れによる火災の原因になります。機器から離れるときは必ず消火してください。

■絶対に改造・分解は行わない

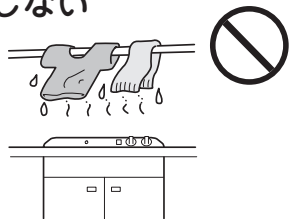
改造・分解は一酸化炭素中毒の恐れがあります。また、火災の原因になります。

分解禁止

①消火　②ねじガス栓を閉める

安全上のご注意

⚠ 注 意

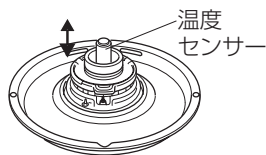
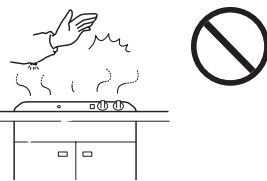
■**点火操作時や使用中はバーナー付近に顔を近づけ過ぎない**
炎や熱で顔をやけどする恐れがあります。

■**衣類などの乾燥や練炭の火起しなど調理以外の用途には使用しない**
火災や過熱・異常燃焼による機器焼損の原因になります。

■**点火操作をしても点火しない場合は器具栓つまみを消火の状態に戻して、しばらく時間をおき、周囲のガスがなくなってから再度点火操作をする**
すぐに点火操作をすると周囲のガスに引火して、衣服に燃え移ったり、やけどをする恐れがあります。

■**使用中、使用直後は器具栓つまみ・操作部以外は触れない**
やけどをすることがあります。とくに幼いお子様がいる家庭ではご注意ください。

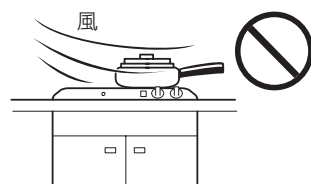
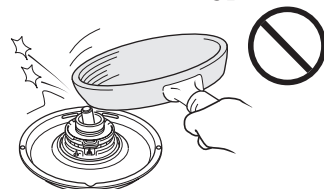
■**幼い子供には触らせない**
やけどやけがなど思わぬ事故の原因になります。

■**温度センサーのお手入れはこまめに行うまた上下にスムーズに動くことを確認する**
なべ底に密着しなくなり調理油が発火する場合があります。また、動きが悪いとなべなどが傾き、お湯などがこぼれやけどをする原因にもなります。なべの重さは調理物を含め300g以上必要です。密着しない場合、点検・修理を依頼してください。

温度センサー

■**使用中はコンロの奥へ手を伸ばしたり、手や衣服を炎、バーナーに近づけない**
袖やエプロンなど衣服に着火したり、熱によるやけどの恐れがあります。
なべを動かすときや炎の大きさが自動的に弱火から強火へ切り替わるときがあるので注意してください。

■**使用中は換気をする**
使用中は窓を開けたり換気扇を回すなど換気をしてください。換気をしないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒の恐れがあります。
注：ただし、屋内設置で自然排気式給湯器およびふろがまを使用している場合は換気扇を回さず窓などをあけて換気してください。排気ガスが逆流することがあります。

■**コンロ使用中、使用直後しばらくはトッププレートに触れない**
高温になっていますのでやけどをする原因になります。

■**点検・お手入れの際は必ず手袋をして行う**
手袋をしないでお手入れすると機器の突起物などでけがをすることがあります。

■**扇風機や冷暖房機器の風を機器に当てない**
機器焼損や作動不良の原因になります。

■**温度センサーに強いショックを加えたりキズをつけない**
なべ底にセンサーが密着しなくなり、調理油が発火する場合があります。

お願い

- 使用中はときどき正常に燃焼していることを確認してください。
- 使うバーナーの器具栓つまみをまちがえないように注意してください。
- 使用中に、ガス栓（ねじガス栓）を操作しての消火はしないでください。
- 機器下のキャビネットとびらをゆっくり開閉してください。火が途中で消える場合があります。
- 熱くなったなべなどをラベルの上に直接置かないでください。ラベルが熱で変色したり、損傷したりすることがあります。
- トッププレートの上で、IH ジャー炊飯器、卓上型 IH クッキングヒーターなど電磁誘導加熱の調理機器を使わない。磁力線により本製品が故障する原因となります。

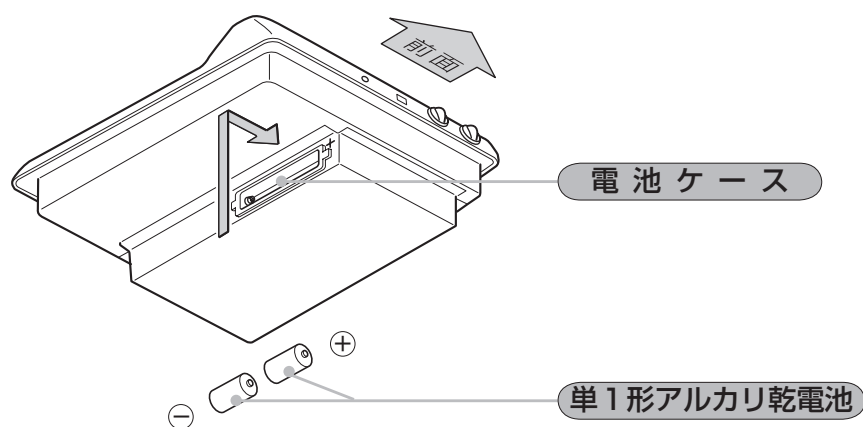
準備をしましょう

乾電池の取り付け ➡ 18ページ

⊕⊖方向を確かめて乾電池をセットしてください。

1 機器が冷めていることを確認する

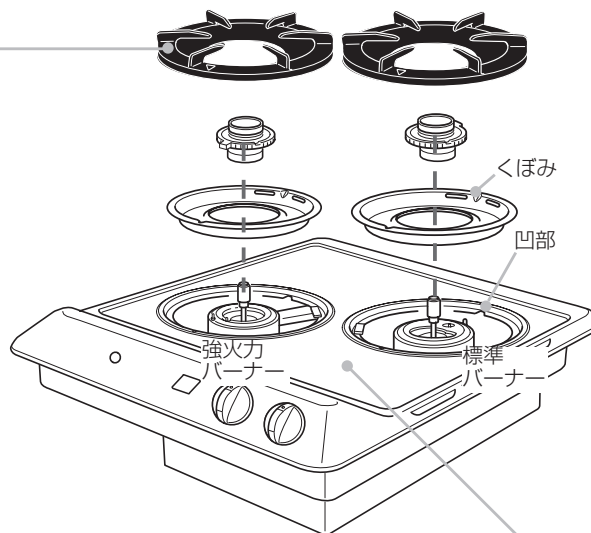
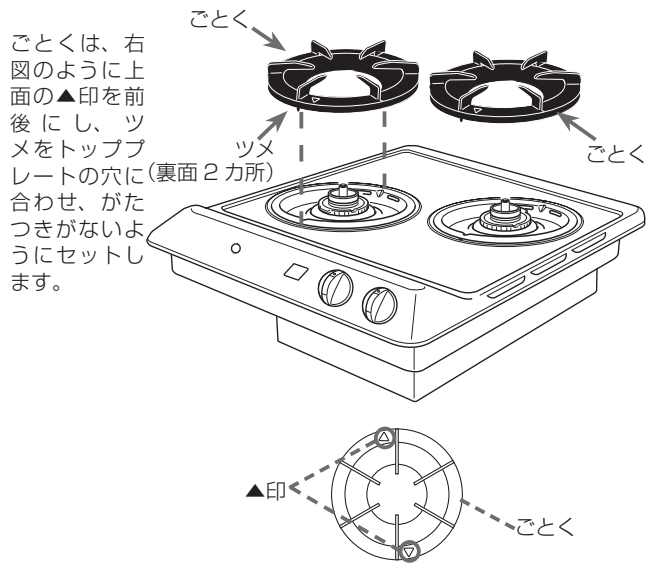
2 キャビネット扉を開ける。

3 器具本体底面の電池ケースに、単１形アルカリ乾電池（1.5V）２個を図のように＋側を手前にしてはめ込んでください。

⚠ 警告

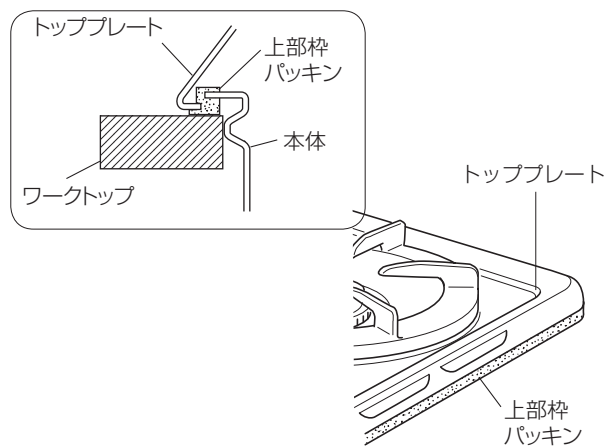
■乾電池は充電・分解・加熱・火の中へ投入しない
■新旧・異種の乾電池は混用しない
■器具を廃棄する場合は、乾電池をはずす
ショートや発熱、液漏れ、破裂により、けがややけどの原因になります。
■乾電池に記載してある注意事項をよく読み、正しく使う

準備をしましょう

各部品のセット

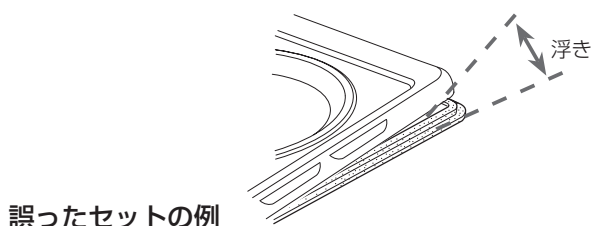
ごとく

トッププレート

①上部枠パッキンが本体からはみ出していないか確認してください。上部枠パッキンがはみ出している場合は、本体側に押し込んでください。

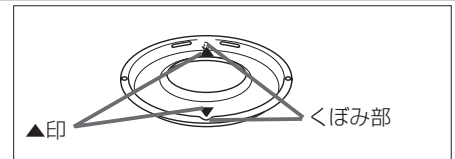
②トッププレートを浮きがないように上部枠パッキンに確実にはめ込んでください。セットがかたい場合は、①をやり直してください。

⚠ 注　意

■トッププレートが確実に取り付けてあることを確認する

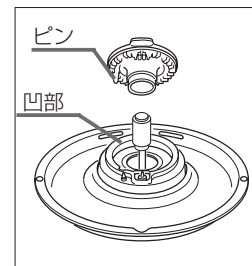
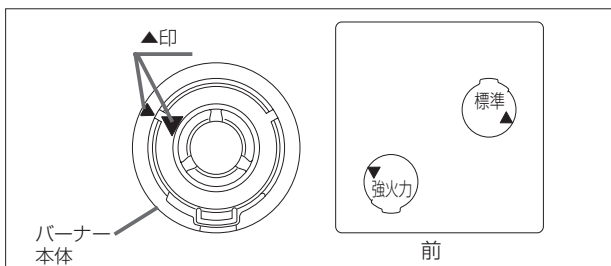
上部枠パッキンが本体からはみ出していないか、またトッププレートが浮いていないか確認してください。バーナーの炎がトッププレートの下にもぐり込み火災や機器焼損の原因になります。

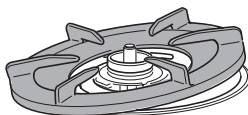
正しいセット

誤ったセットの例

しる受け皿

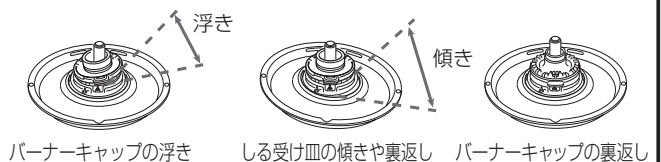
●しる受け皿は▲印を前後にして、しる受け皿のくぼみ部とトッププレートの凹部を合わせて、浮き、傾きのないように正しくセットしてください。

バーナーキャップ

1. **バーナーキャップ上面の▲印を目安にしてバーナー本体の▲印と合わせて取り付けてください。**

2. **そのときバーナーキャップのピンをバーナー本体の凹部の位置に合わせてセットしてください。取り付け後、バーナーキャップを回して動かないか確認してください。**

⚠ 注　意

■ごとくは正しくセットする
誤ったセットをするとなべなどが不安定になり、かたむいたり、倒れたりします。

誤ったセットの例

■バーナーキャップ・しる受け皿は誤ったセットで使用しない
しる受け皿が傾いたり、バーナーキャップを正しく取り付けないと、点火しなかったり、炎のふぞろいや逆火を起こしたり、また、器具の中に炎がもぐりこんで危険です。

バーナーキャップの浮き　しる受け皿の傾きや裏返し　バーナーキャップの裏返し

誤ったセットの例

お願い

●バーナーキャップをセットしたときは必ず正常に燃焼しているか確認してください。
●バーナーキャップは消耗品です。薄くなったり変形して炎がふぞろいになった場合は交換が必要です。お買い上げの販売店または当社事業所へご相談ください。➡19 ページ
●ごとく、しる受け皿はホーロー仕上げです。よごれなどが焼きつくことがありますので、こまめに掃除をしてください。よごれが焼きついても性能はかわりません。➡14 ページ

コンロをお使いになる前に

コンロを使うときの注意

下記の注意や「安全上のご注意 ➡ 3 ページ」をよくお読みになってお使いください。

⚠ 警　告

■コンロをおおうような大きな鉄板やなべは使わない

一酸化炭素中毒のおそれがあります。

■アルミはく製しる受け、省エネごとくなど指定以外の補助具は使わない

一酸化炭素中毒や機器の異常過熱のおそれがあります。

■焼き網は使用しない

しる受け皿にたまった油などが発火したり、機器の異常過熱のおそれがあります。

⚠ 注　意

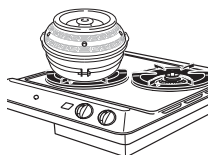
■やかん、なべなどの大きさに合わせて火力を調節する

火力が強いとやかん、なべなどの取っ手が焼損したり、手に触れるとやけどをする原因になります。また自動で火力が切り替わる場合があるので火加減に注意してください。

■コンロには石焼いもつぼは使用しない

異常過熱による機器損傷の原因になります。

■バーナーキャップを水洗いしたときは水気をじゅうぶん切ってからセットする

炎口が詰まったまま使用すると異常燃焼の原因になります。

■片手なべや底の丸いなべは不安定な状態で使わない

なべが傾いてやけどの原因になります。なべの種類によっては、傾いたり、すべりやすいものがあります。小さな片手なべや底の丸いなべは、必ず取っ手を持ちながら調理してください。

お願い

- **みそ汁を温めなおすときは火力を弱めにして、よくかき混ぜながら温める**
  強火で急に温めなおすとなべ底に沈んだみそが突然噴き上がり、みそ汁が飛び散ったり、なべがはねあがってひっくりかえることがあります。特にだし入り豆みそ(赤みそなど)に注意してください。
- **煮こぼれに注意する**
  機器内部およびキャビネット内部のものなどが汚れます。また、トッププレート・ごとく・バーナーなどに煮こぼれが焼きついたり、機器を早くいためます。火加減に注意してください。
- **火力を弱火にしたときは、消し忘れに注意してください**
- **調理中になべをのせかえるときは、いったん消火してください**

使用中に自動的に弱火になったときは

高温自動温度調節機能が作動

焼きもの調理・炒りもの調理など比較的温度の高い料理や、なべのから焼きをしたときに弱火・強火と火力を調節し、なべの異常過熱を防止する機能です。
この状態が30分以上続いた場合、または弱火状態でもセンサー温度が更に上昇した場合は自動消火します。
調理ができない場合はセンサー解除モード（強火力バーナー）をお使いください。➡12 ページ

ワンポイント

- 炎が自動的に弱火・強火と切り替わりますが、故障ではありません。
- 炎の大きさが自動的に変わります。やけどの恐れがあるため、バーナー付近には顔や手などを近づけないようにしてください。
- 高温自動温度調節機能が作動して、最初に弱火になったとき、ブザーが「ピピピッ」と 1 回鳴ってお知らせします。（センサー解除モードを使用した場合も同様です。）
- 自動消火した場合は、なべなどが相当熱くなっていますので、やけどなどに注意してください。

料理に応じてバーナーを使い分け

標準バーナー

■天ぷら・フライなどの揚げもの
■煮もの・煮こみ料理

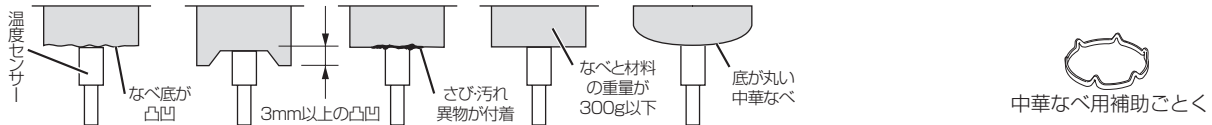
強火力 バーナー

■炒めものなど、強い火力を必要とする料理
●炒飯・焼きそば・野菜炒めなど
■焼きものなどの高温になる料理
●たこ焼き・ホイル焼き・お好み焼きなど
●ポークソテー・ソーセージなどから焼きにちかい料理

使用できるなべと温度センサー

●温度センサーを正しくはたらかせるために、必ずお読みください。

⚠ 警告

■温度センサーの上面となべ底が密着していないときは使用しない
●温度センサーがなべ底の温度を正しく検知できずに、発火や途中消火、機器焼損の原因になります。
●中華なべ用補助ごとくを使用すると、温度センサーがなべ底に密着しない場合があります。

■耐熱ガラス容器、土なべなど熱の伝わりにくいもの、底が浅く広いなべなどでの油調理はしない
油の温度が上がりやすく発火の原因になります。

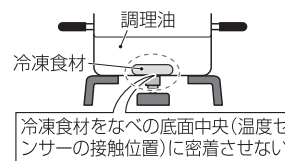
なべの種類	油料理（揚げものなど）	その他の料理（煮ものなど）	なべの種類	油料理（揚げものなど）	その他の料理（煮ものなど）
アルミ 銅 底の平らなアルミ製中華なべ	○（200 mℓ以上）	○	土なべ 耐熱ガラス容器	×	○（ただし、消火する場合があります）
鉄 ホーロー ステンレス（厚手） 底の平らな鉄製中華なべ	○（200 mℓ以上）	○	圧力なべ	×	○（ただし、消火する場合があります）
ステンレス（薄手：なべ底厚み 2.5 mm未満）	×	○	無水なべ 多層なべ	○（200 mℓ以上）	○

○：適する　×：適さない（温度を正しく検知しない場合あり）

中華なべについて

●なべ底と温度センサーが密着していることを確かめてから使用してください。
●中華なべの種類によってはなべが安定せず、温度センサーが正しくはたらきません。
●必ず取っ手を持って調理してください。

⚠ 警告

■冷凍食材をなべの底面中央に密着させた状態で揚げものをしない
なべの底面中央（温度センサーの接触位置）に冷凍食材が密着した状態で揚げもの調理をすると、温度センサーがなべ底の温度を正しく検知しないため、発火するおそれがあります。

■複数回使った調理油で揚げものをしない
何回も使用して茶褐色に変色した調理油、にごった調理油、揚げカスなどが沈んだまま残っている調理油は使用しないでください。発火が起こりやすくなる場合があります。

■揚げ過ぎない
豆腐などの水分の多いものや、衣つきのコロッケなどの破裂しやすいものなどは、特に注意してください。長時間揚げ過ぎると油が飛び散り、発火や、やけどのおそれがあります。

■揚げものは食材全体がつかるまで調理油（必ず200mℓ以上）を入れて行う
調理油の量が少なかったり、減ってきたりすると、発火するおそれがあります。
特にフライパンなどの底が広いなべで揚げものをする際は、食材全体が調理油につかっていないと、発火するおそれがあります。

■強火力バーナーのセンサー解除モードは揚げもの調理には使用しない
調理油の温度が高くなり、発火する恐れがあります。

コンロを使いましょう

コンロ操作の基本

コンロバーナーには消し忘れ消火機能がついています。約120分間連続使用すると自動消火します。➡2 ページ

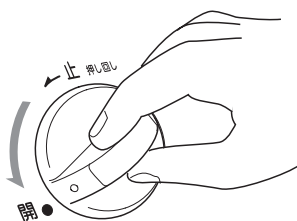
step ① 準　　備

1 ガス栓（ねじガス栓）を全開にする

機器下方のキャビネット内にあるガス栓（ねじガス栓）を全開にします。

step ② 点　　火

1 器具栓つまみを押しながら左（「開」の方向）へゆっくりいっぱいに回す

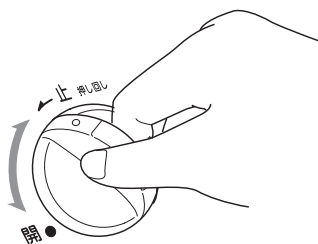
途中で手を離すと点火しません。

ワンポイント

- すべてのコンロが同時に放電します。これは全ヵ所放電する構造となっていますので異常ではありません。
  器具栓つまみから手を離しても放電していますが、着火すると止まります。
- 万一点火しないときは、器具栓つまみをいったん消火の状態に戻し周囲のガスがなくなってから再度点火操作してください。
- 長時間使用していなかったり、朝一番などはじめて点火するときは、ガス管内に空気が入っていて点火しにくいことがあります。

2 バーナーへ火移りしたことを確かめてから手を離す

step ③ 火力調節

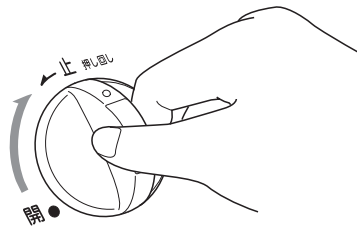
1 器具栓つまみを「止」と「開」の間でゆっくり回し調節する

- 左に回す：火力が強くなる
- 右に回す：火力が弱くなる

ワンポイント

- 早く火力調節をすると消火することがあります。
- 機器下方のキャビネットのとびらを早く開閉すると消火することがあります。

step ④ 消　　火

1 器具栓つまみを右へゆっくりいっぱい（「止」の位置まで確実に）に回す

必ず火が消えたことを確認してください。

ワンポイント

- 自動消火したときは、器具栓つまみは戻りません。すぐに器具栓つまみを消火の状態に戻してください。器具栓つまみを戻すまで、1分毎にブザーが「ピピッ」と5回鳴ってお知らせし続けます。➡ 2 ページ

⚠ 注　意

■使用中、使用直後は器具栓つまみ、操作部以外は触れない
やけどをすることがあります。とくに幼いお子様がいる家庭ではご注意ください。

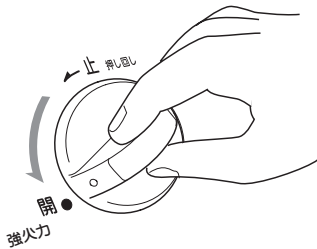
■コンロ使用中、使用直後しばらくはトッププレートに触れない
高温になっていますのでやけどをする原因になります。

高温調理をする【センサー解除モード】

センサー解除モードは強火力バーナーで、炒る料理やあぶり料理などのから焼きにちかい高温調理をしたいときに使用できるモードです。
焦げつき消火機能と天ぷら油過熱防止機能を解除し、高温調理ができます。（約 30 分間使用できます。）

step ① 点　火

1 強火力バーナーの点火操作をする

点火操作➡ **11** ページを参照してください。

step ② モード設定

1 センサー解除キーを 3 秒長押しする

「ピッ」と 1 回鳴ってお知らせすると同時にセンサー解除モード表示ランプが点灯し、センサー解除モードに設定されます。

ワンポイント

- もう一度センサー解除キーを押すと取り消しになります。

step ③ 調　理

1 食材を投入し、調理をはじめる

ワンポイント

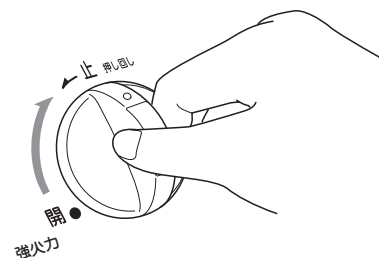
- なべの異常過熱を防止するため、弱火・強火と火力が自動的に切り替わることがあります。
  また、弱火状態でもセンサー温度がさらに上昇した場合は、温度センサー過熱防止機能がはたらき、自動消火します。
- 再点火しても火がつかない場合は、しばらく待ってからおこなってください。

2 約 30 分経過すると…

ブザーで「ピー」と 3 回鳴ってお知らせし、センサー解除表示ランプが点滅し、自動消火します。

step ④ 終　了

1 器具栓つまみを右へゆっくりいっぱいに回す

センサー解除モード表示ランプが消灯します。必ず火が消えたことを確認してください。➡ **11** ページ

点検・お手入れをしましょう

お手入れの道具と洗剤について

その1 お手入れのしかた

1 **ガス栓（ねじガス栓）を閉める**
機器が十分に冷えたことを確認してください。

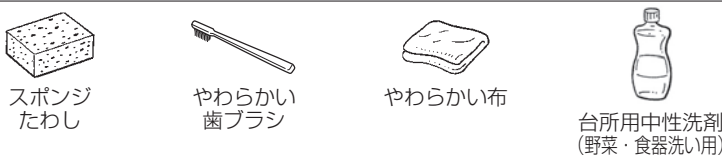
2 **手袋をはめ、道具と洗剤を用意する**

3 **洗剤をスポンジや布に含ませて拭く**
スプレーで洗剤を直接かけないでください。

4 **水洗いしたあと、水拭きをする**
水気や洗剤を残さないようにします。

お願い
- お手入れのしかたを守らないと、機器や部品表面のはがれ・欠け・変色・変質・さび・割れ・キズの原因となります。

ワンポイント
- 洗剤は「台所用」「住居用」などの用途や、液性（中性・弱アルカリ性・弱酸性）を確認して汚れにあったものを選びます。道具・洗剤・食器洗い乾燥機の取扱説明書や注意をよく読み、使えるか確認します。まず、道具や洗剤を目立たない部分で試してから、使用してください。

その2 使ってよい道具と洗剤

使ってよい道具・洗剤	
スポンジたわし やわらかい歯ブラシ やわらかい布 台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）	**①布・スポンジたわし・歯ブラシに水や台所用中性洗剤を含ませて拭く** **②乾いた布で水気を拭き取る**

その3 使ってはいけない道具と洗剤

使ってはいけない道具・洗剤	
金属たわし 硬い歯ブラシ ナイロンたわし 亀の子たわし	●硬いため、部品・ホーローや塗装の表面にキズがつきます。**はがれ・欠け・変色・変質・さび・割れの原因になります。**
クレンザー みがき粉 スポンジたわし裏面（硬い）	●スポンジたわしの裏面は硬く、研磨剤も付着しています。 ●研磨剤で、部品・ホーローや塗装の表面にキズがつき、**はがれ・欠け・変色・変質・さび・割れの原因になります。**
弱酸性洗剤・弱アルカリ性洗剤・クリームクレンザー 重曹 歯みがき粉	●**基本的には使ってはいけません。樹脂部品の割れ・表面の変質・キズ・変色・さびの原因になります。** ●もし使う場合は、「お手入れのポイント➡14ページ」を守って使ってください。ただし、機器本体・バーナー部などの塗装部には絶対に使用しないでください。
酸性・アルカリ性洗剤・漂白剤 シンナー・ベンジン・アルコール	●部品やホーロー・塗装の表面が変質し、**樹脂部品の割れ・はがれ・変色・さびの原因になります。**
スプレー式洗剤	●機器内部に洗剤が入ると、電子部品に付着して作動不良や腐食して、**故障の原因になります。** 機器に直接かけずに、必ず布に含ませてからお手入れしてください。

- 上記記載以外の道具や洗剤も使用しないでください。
- トッププレートには、安全に関する注意ラベルが貼付してあります。もし、はがれたり、読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、または当社事業所に連絡してラベルを再購入し、張り替えてください。

⚠ 注 意

必ず守る

■点検・お手入れは、ガス栓（ねじガス栓）を閉め、機器が冷えてから手袋をはめて行う
- やけどや機器の角などでけがをする原因になります。（バーナーまわりは特に注意してください）
- 使用直後はトッププレートは熱くなっています。お手入れはトッププレートが冷えてから行ってください。
- 点検・お手入れ後は、機器にふきん・紙類などを置き忘れていないか確認してください。

■お手入れ時は、バーナーキャップ・ごとく・しる受け皿ははずせます。それ以外の部品は絶対に取りはずさないでください。
- はずした部品は「各部品のセット」➡7・8ページを参照して取り付けてください。

- **ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。**

※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店または当社事業所にお問い合わせください

日常点検をしましょう

部品が正しくセットされていますか？

バーナーキャップ、ごとく
しる受け皿

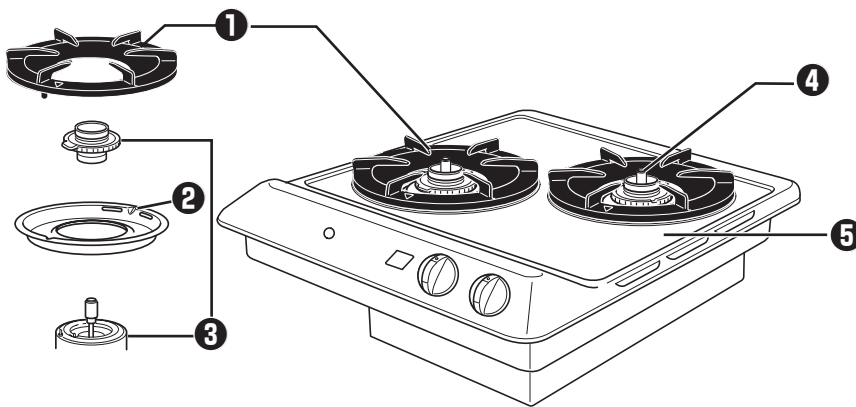
正しくセットする ➡ 7・8ページ

つまり、たまり、汚れはありませんか？

- バーナーの炎口が煮こぼれなどでつまっていませんか。
- 立消え安全装置（炎検知部）が煮こぼれなどで汚れていませんか。

お手入れする ➡ 13・14・15ページ

お手入れのポイント

❶～❺の各部品のお手入れのポイントを 14・15 ページで説明しています。

❶ごとく
❷しる受け皿
❸バーナーキャップ
　バーナー本体
❹立消え安全装置（炎検知部）
　電極（点火プラグ）
　温度センサー
❺トッププレート

※もっと詳しい各部の名称は 1・7・8ページをご覧ください。

①ごとく、②しる受け皿

❖汚れがひどかったり、こびり付きがとれないときは？

1. **台所用中性洗剤を混ぜた水を含ませた紙や布で湿らせる**

そのまま置いておくか、つけ置きしておくと汚れが浮きあがってきます。また、煮洗いするとさらに汚れを落しやすくなります。

2. **水洗いし、水気を拭き取る**

❖それでも汚れがとれない場合は、以下の方法で汚れを落とします

ただし、これらは基本的に使っていけないもので、表面にキズがついたり、変色・変質することがあります。目立たない部分で試してからお使いください。

- **水でぬらしたスポンジや歯ブラシに重曹を塗り、汚れを落とす**

  重曹を溶かした水につけ置きした後に汚れを落とします。それでも汚れがとれない場合は、そのまま 30 分ほど煮込むと汚れを落としやすくなります。残った汚れは、割ばしやヘラを使ってこすり落とします。その後水洗いします。

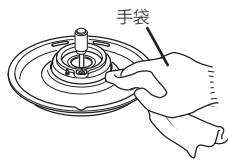
- **弱アルカリ性洗剤・歯みがき粉・クリームクレンザーをスポンジにつけて、汚れを落とすこともできます。**

点検・お手入れをしましょう

③バーナーキャップ・バーナー本体

1. **汚れていたら、拭き取る**

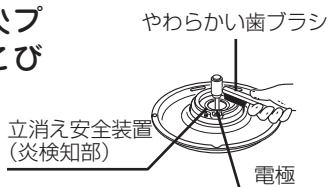
2. **バーナー部は目づまりしていたら、炎口を歯ブラシや針金などでお手入れする**
目づまりや汚れは、不完全燃焼や燃焼不良の原因となります。

3. **表面はやわらかい布、やわらかいスポンジなどで拭き取る**

4. **バーナーキャップは水洗いをする**
水洗いをしたあとは水気を十分に切ってからセットしてください。

お願い
- 中性洗剤以外は使用しないでください。万一、表面の黒色塗装がはがれた場合、そのまま使用しても問題ありません。

④立消え安全装置（炎検知部）電極（点火プラグ）・温度センサー

1. **汚れていたら、柔らかい布などで拭き取る**

2. **立消え安全装置（炎検知部）と電極（点火プラグ）に、汚れがこびりついている場合は、やわらかい歯ブラシでお手入れする**

3. **温度センサーは片手を添え、水をかたくしぼった布で頭部と側面の汚れを拭き取る**

お願い
- 硬いブラシではお手入れしないでください。
- 立消え安全装置（炎検知部）・電極（点火プラグ）・温度センサーを傾けたり、汚れたままにすると、点火不良や消火するなどの原因になります。
- 電極（点火プラグ）の突起に注意してお手入れしてください。

⑤トッププレート

1. **汚れたらそのつど、やわらかい布やスポンジでお手入れをする**
そのままにしておくと、シミが残ったり、変色することがあります。

❖「汚れがひどいときは？」

1. **台所用中性洗剤と水を含ませた紙で汚れた部分を湿らせておく**
汚れが浮いてきたらやわらかい布やスポンジでふき取ります。

お願い
- トッププレートは修理業者以外の人は取りはずさないでください。機器の変形・破損の原因になります。
- 硬いブラシやたわし、また中性以外の酸性・アルカリ性洗剤を使用しないでください。はがれ・変色・シミ・キズの原因になります。

故障かな？と思ったら

もう一度、ご確認ください

調べてみると故障でない場合もあります。修理を依頼する前にもう一度チェックしてください。

こんな場合は	調べてください	参照ページ
①点火しない ・点火しにくい ・放電しない ・点火してもすぐ消える ・手を離すと消火する	●ガス栓（ねじガス栓）を全開にしていますか？	11
	●ガス配管に空気が残っていませんか？（朝一番など）点火操作を繰り返してください。	
	●バーナー炎口がつまっていませんか？	15
	●電極（点火プラグ）、立消え安全装置（炎検知部）、バーナーキャップがぬれたり、汚れたりしていませんか？	
	●バーナーキャップが正しくセットされていますか？	8
	●アルミはく製しる受けを使用していませんか？ 使用しないでください。	9
	●乾電池が正しくセットされていますか？ 乾電池が消耗していませんか？	6・18
	●器具栓つまみをゆっくり操作していますか？	11
	●素早い操作では放電しない場合があります。	
	●ブザーが鳴って消火しましたか？	19
	●温度センサーが高温になっていませんか？ 安全機能がはたらいて消火した場合、温度センサーの温度が下がるまで点火してもすぐ消火します。 水を入れたなべやぬれふきんなどで温度センサーを冷やしてください。	
	● LP ガスがなくなりかけていませんか？（LP ガスをご使用の場合）	—
②炎の状態がおかしい ・炎が安定しない ・炎が黄色い、赤い ・異常音をたてて燃える、消える ・炎が均一でない ・使用中炎が消える ・なべにすすがつく	●バーナー炎口がつまっていませんか？	15
	●電極（点火プラグ）、立消え安全装置（炎検知部）、バーナーキャップがぬれたり、汚れたりしていませんか？	
	●バーナーキャップが正しくセットされていますか？	8
	●アルミはく製しる受けを使用していませんか？ 使用しないでください。	9
	●器具栓つまみをゆっくり操作していますか？弱火にし過ぎていませんか？	11
	●ブザーが鳴って消火しましたか？	19
	●風が吹き込んでいませんか？ 扇風機や冷暖房機器の風が当たっていませんか？	5
	●コンロバーナー使用中に機器下方のキャビネット扉を早く開閉すると消火することがあります。ゆっくり開閉してください。	11
	●加湿器を使用すると水分に含まれるカルシウムが燃えて炎が赤くなることがありますが、異常ではありません。	—
	●バーナーの炎は電極（点火プラグ）、立消え安全装置（炎検知部）、ごとく部分などで炎が短くなっています。異常ではありません。	
	●換気をしていますか？	5
	●消火操作後数秒間コンロバーナー炎口から小さな炎が出ることがありますが、バーナー内に残った微量のガスによるもので異常ではありません。	—

故障かな？と思ったら

<table>
<tr><th>こんな場合は</th><th>調べてください</th><th>参照ページ</th></tr>
<tr><td>③点火すると他のバーナーも放電する</td><td>●他のバーナーも同時に放電します。異常ではありません。</td><td>11</td></tr>
<tr><td rowspan="3">④使用中や消火後に音がする
・「ポン」と音がする
・キシミ音がする
・「シャー」と音がする</td><td>●コンロバーナー使用後に「ポン」という火の消えた音がしますが、異常ではありません。</td><td rowspan="3">—</td></tr>
<tr><td>●点火後や消火後にキシミ音がでますが、過熱や冷却されるときに、金属が膨張収縮して起こる音で、異常ではありません。</td></tr>
<tr><td>●コンロバーナー使用中「シャー」と音がでますが、燃焼するガスの通過音で、異常ではありません。</td></tr>
<tr><td>⑤器具栓つまみから手を離しても放電している</td><td>●器具栓つまみから手を離しても放電が続きます（最長約 10 秒）。異常ではありません。</td><td>—</td></tr>
<tr><td rowspan="18">⑥使用中に…
・調理中に消火する
・自動消火しない
・点火してもすぐ消える
・火力が変わる
・なべ底がひどく焦げついて消火した
・火力が大きくなった
・火力が変わらない</td><td>●なべの形状や材質が適していますか？</td><td>10</td></tr>
<tr><td>●土なべや耐熱ガラスなべや圧力なべを使っていませんか？まれに焦げつき消火機能がはたらき、消火することがあります。再点火してください。</td><td>10・19</td></tr>
<tr><td>●なべ底が凹凸していませんか？</td><td rowspan="4">10</td></tr>
<tr><td>●なべ底や温度センサーが汚れていませんか？</td></tr>
<tr><td>●油の量はあっていますか？</td></tr>
<tr><td>●から焼きに近い調理をしていませんか？</td></tr>
<tr><td>●フライパンやなべをふったり、浮かせて調理していませんか？</td><td rowspan="2">—</td></tr>
<tr><td>●なべ底にこんぶや竹皮などをしいて調理していませんか？</td></tr>
<tr><td>●長時間使っていませんか？
コンロ消し忘れ消火機能が作動しました。再点火してください。</td><td rowspan="2">2･9･19</td></tr>
<tr><td>●なべの温度が高温になると、自動的に火力を切り替えます。
強火⇔弱火を繰り返し、この状態が 30 分間続くと消火します。</td></tr>
<tr><td>●自動で弱火になったときは、センサー解除キーを押すと、高温での調理ができます。（強火力バーナーのみ）</td><td>12</td></tr>
<tr><td>●冷凍食品や冷凍したなべをそのまま調理していませんか？
解凍し、再点火してください。</td><td rowspan="2">—</td></tr>
<tr><td>●カレーやシチューの再加熱ですか？
水を加え弱火で様子を見ながら調理してください。</td></tr>
<tr><td>●キャビネットのとびらを強く閉めていませんか？</td><td>11</td></tr>
<tr><td>●カラメル、みその加熱など水分のほとんどない料理や中火で調理していませんか？焦げつきがひどくなる場合があります。</td><td>—</td></tr>
<tr><td>●温度センサーが高温になっていませんか？
安全機能がはたらいて消火した場合、温度センサーの温度が下がるまで点火してもすぐ消火します。
水を入れたなべやぬれふきんなどで温度センサーを冷やしてください。</td><td>19</td></tr>
<tr><td rowspan="3">⑦ブザーが鳴った
・数回鳴った
・鳴り続ける</td><td>●安全機能が作動しています。確認してください。</td><td>19</td></tr>
<tr><td>●自動消火した後、使用した器具栓つまみを消火の状態に戻しましたか？</td><td>2・11</td></tr>
<tr><td>●乾電池が消耗しています。新しい乾電池を用意してください。</td><td>6・18</td></tr>
</table>

こんな場合は	調べてください	参照ページ
⑧赤いランプが点滅する ・電池交換サイン ・センサー解除モード表示ランプ	●自動消火した後、使用した器具栓つまみを消火の状態に戻しましたか？器具栓つまみを戻さないと電池が消耗します。	11･18
	●点火操作時「パチパチ」と放電するとともに、表示ランプがうすく点滅することがありますが、故障ではありません。	—
⑨点火時にランプが点灯してランプが消えた	●特殊な操作で入るデモ(または検査)モードです。故障ではありません。点火操作をやり直してください。	—
⑩部品が変色する ・表面が変色する ・ごとくが変色する	●酸性やアルカリ性洗剤、食器洗い乾燥機用洗剤を使用していませんか？	13
	●ごとく先端は、炎が当たり白くざらざらになります。	—

電池交換 ➡ 6ページ

〈点滅〉……サインが点滅したら乾電池を準備してください。

〈点灯〉……サインが点灯したら全バーナーが使えません。乾電池を交換してください。

●乾電池の交換時期が近づくとランプ（電池交換サイン）が点滅します。
●ランプが点滅したら、単1形アルカリ乾電池（1.5V）―2個を準備します。
●ランプが点灯したら、単1形アルカリ乾電池2個を同時に交換します。電池交換サインが点滅から点灯に変わると、全バーナーが使用できなくなります。

お願い

●アルカリ乾電池を使用した場合、電池を交換する（電池交換サイン点灯）目安が約 1 年です。(付属アルカリ乾電池で当社使用モードによる)
●アルカリ乾電池でも使用状況・使用時間・乾電池製造メーカー・種類が異なると交換時期が 1 年以内と短くなります。また、マンガン乾電池を使用した場合も交換時期が極端に短くなります。
●新しいアルカリ乾電池を 2 本同時に交換、ご使用ください。
●未使用の乾電池でも「使用推奨期限（月、年)」を過ぎている場合は放電により、短時間で電池交換サインが点滅・点灯する場合があります。また付属のアルカリ乾電池は、工場出荷時期により寿命が短くなっている場合があります。
●乾電池は、機器が冷めてから交換してください。
●単 2、単 3 形乾電池を単 1 形サイズにする電池スペーサーは電池ケースの⊖端子が接触せず、使用できない場合があります。また、使用できた場合でも交換時期が極端に短くなります。

故障かな？と思ったら

表示とブザーについて

ブザー音	表　示	部　位	内　容	原　因	処置と再使用時の注意	参照ページ
ピー５回	〈強火力バーナーの場合〉センサー解除モード表示ランプ点滅	標準バーナー	天ぷら油過熱防止機能作動 焦げつき消火機能作動	調理油の過熱・焦げつき・消し忘れによる過熱・から炊きなど	●「故障かな？と思ったら⑥」を確認する。 ●やけどに注意して再点火を行う。 ●天ぷら油過熱防止機能作動中（温度センサーが高温のままの状態）は、点火しても手を離すと消火する場合があります。	2・9 10・11 17
		強火力バーナー				
		標準バーナー	温度センサー過熱防止機能作動			
		強火力バーナー				
ピー３回	〈強火力バーナーの場合〉センサー解除モード表示ランプ点滅	標準バーナー	立消え安全装置の作動	炎の吹き消え・煮こぼれした場合・点火しなかった場合など	●「故障かな？と思ったら①、②」を確認する。 ●周囲にガスがなくなるまで待ってから再点火を行う。	2・11 16
		強火力バーナー				
		標準バーナー	点火時に着火しなかった			
		強火力バーナー				
	電池交換サイン点灯	標準バーナー	電池交換サインのお知らせ	乾電池の消耗	●乾電池を交換してください。	6・18
		強火力バーナー				
	〈強火力バーナーの場合〉センサー解除モード表示ランプ点滅	標準バーナー	コンロ消し忘れ消火機能作動	使用開始から約120分がたち自動消火しました	●器具栓つまみを回して戻す。 ●続けて使用する場合は、再点火を行う。	2・11 12
		強火力バーナー				
		強火力バーナー	センサー解除モード終了	約30分がたち自動消火しました	●器具栓つまみを回して戻す。	
ブザーが鳴り続ける（ピー約８秒連続）	〈強火力バーナーの場合〉センサー解除モード表示ランプ点滅	標準バーナー	温度センサー・電子部品の故障	部品が故障しています	●ガス栓（ねじガス栓）を閉め、使用を中止し、お買い上げの販売店、またはフリーダイヤルにご連絡ください。	20
		強火力バーナー				
	センサー解除モード表示ランプ点滅	強火力バーナー	センサー解除連続押しエラー			

消耗品について

消耗部品はいたんできたら交換してください。お求めの場合は、当社消耗部品・お手入れ品の販売サイトR.STYLE（http://www.rinnai-style.jp/）または、お買い上げの販売店にてお求めください。

部品名・品名	品番	希望小売価格（税込）	部品名・品名	品番	希望小売価格（税込）
ごとく	010-275-000	￥1,050	しる受け皿	009-252-000	￥630
バーナーキャップ	151-344-000	￥1,260			

●2008年1月現在の価格です。価格・仕様は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。
当社消耗部品・お手入れ品の販売サイト（R.STYLE）では、上記以外の消耗部品やお手入れ品などを幅広く取り扱っております。本製品の交換部品は、お客様自身でお取り替えできる部品が対象です。

当社製品の消耗部品・お手入れ品をインターネット販売サイトよりご注文いただけます。

http://www.rinnai-style.jp/

アフターサービスは？／設置にあたって

アフターサービスは？

保証について

●取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
●保証書の内容のように、一定期間・一定条件のもとに無料修理いたします。
●保証期間はお買い上げ日から 1 年間です。
●必ず、「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みください。保証書を紛失されますと無料修理期間中であっても修理費をいただく場合があるので、大切に保管してください。

修理を依頼するときは

●万一故障したと思われる場合は、まず「故障かな？と思ったら ➡ 16 ページ」に従い、調べてください。それでも不具合のある場合は、ガス栓（ねじガス栓）を閉じ、お買い上げの販売店、またはフリーダイヤルにご連絡ください。
●ご依頼される際には次のことをご確認ください。
①ご住所・お名前・電話番号
②品名・型式の呼び・お買い上げ日
③詳しい故障内容・状況
④訪問ご希望日

補修用性能部品の保有期間

●製造打ち切り後5年です。補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するための必要な部品です。
●保証期間が過ぎていても、修理すれば機能が維持できる場合は、有料で修理いたします。

転居されるときは

●転居する場合は、転居先のガス事業者およびお買い上げの販売店、または当社事業所にご連絡ください。
●ガスの種類が異なる地域へ転居される場合
ガスの種類は、都市ガス数種類とLPガスがあり、改造と調整が必要です。そのまま使用すると正常なはたらきをしないだけでなく、故障、不完全燃焼、火災などの原因になります。必ず、転居先のガスの種類を確認してください。この場合の改造・調整にともなう費用は保証期間内であっても有料となります。

連絡先

●お買い上げの販売店、またはフリーダイヤルにご連絡ください。

リンナイフリーダイヤル
0120-054-321

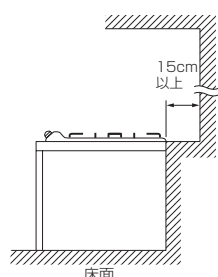
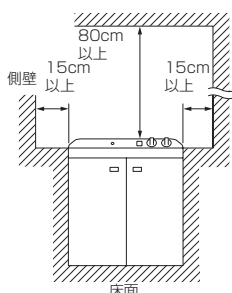
お客様の個人情報の取り扱いについて

●当社は、お客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
●当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に依託する場合、法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

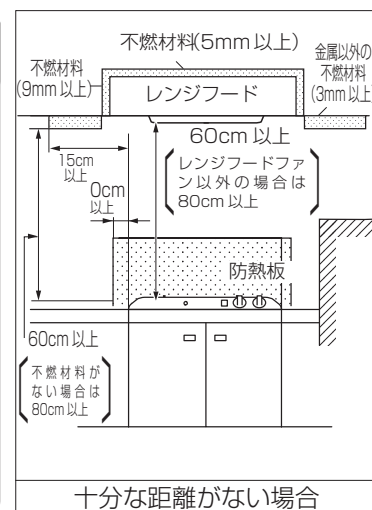
設置にあたって（本体と壁との間はあけてください）

周囲との距離を確認してください

●詳しくは設置工事説明書を参照してください

●機器と上方の天井、たななどの可燃物との距離は、80cm 以上離す。
●木製のような可燃性の側壁は 15cm 以上、後壁との距離は、15cm 以上離す。
●上記の距離を確保できない場合は、当社指定の防熱板を取りつけるなどの防火処置が必要になります。お買い上げの販売店、または当社事業所にご連絡ください。

⚠ 注　意

■必ず機器周りを確認してください。火災や発火の原因になります

●落ちやすいもの、燃えやすいものを置かない。
●車両・船舶での使用はしない。
●風の吹き込む場所に設置しない。
●丈夫で水平な場所に設置する。
●機器の上に照明器具や湯沸器、棚などを設置しない。（変形・変色の恐れ）
●キャビネットに背板があるか確認する。
部屋と外気の空気の流れがあると、消火や過熱の原因となります。

十分な距離がない場合

長期間使用しない場合／仕様

長期間使用しない場合

●ガス栓（ねじガス栓）を必ず閉めてください。
●乾電池は取りはずしてください。 ➡ 6 ページ
●お手入れをしておくと次回使用するときに便利です。 ➡ 13 ページ

仕　　様

品名	二口ガスドロップインコンロ
型式	RD420H3S
型式の呼び	RD420HS
	（型式名：RD420HS）
質量（付属品含む）	8.0kg
外形寸法	高さ 147mm ×幅 445mm ×奥行 510mm
ガス接続	15A（1／2B）鋼管または金属可とう管
電源	DC3.0V（単 1 形アルカリ乾電池× 2 個）
安全装置	立消え安全装置（全バーナー） 天ぷら油過熱防止機能（全バーナー） 消し忘れ消火機能（全バーナー）
点火方式	連続放電点火式
付属品	単1形アルカリ乾電池（2 個）、取扱説明書（保証書付）、（連絡先一覧表別添）、設置工事説明書

ガスグループ（ガス種）		1時間当たりのガス消費量			型式の呼び
		個別ガス消費量		全点火時ガス消費量	
		強火力バーナー	標準バーナー		
都市ガス用	L3 （4A・4B・4C）	2.85kW	2.15kW	4.70kW	RD420HS
都市ガス用	L2 （5A・5AN・5B）	2.56kW	2.15kW	4.70kW	
都市ガス用	L1 （6B・6C・7C）	2.94kW	2.45kW	5.10kW	
都市ガス用	5C	2.94kW	2.15kW	4.90kW	
都市ガス用	6A	2.94kW	2.15kW	4.85kW	
都市ガス用	12A	3.26kW	2.77kW	5.87kW	
都市ガス用	13A	3.50kW	2.97kW	6.30kW	
LPガス用		3.50kW	2.95kW	6.30kW	

保証書

リンナイ 二口ガスドロップインコンロ 保証書

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

記

1．保証期間は、お買い上げの日から１年間とし、機器本体を対象とします。
保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
2．ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
3．ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、フリーダイヤルまたは別添の「連絡先一覧表」をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所などにご相談ください。
4．本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
5．保証についての規定は下記をご覧ください。

無料修理規定

1．取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはもよりの当社窓口が無料修理いたします。
2．保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
（イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
（ハ）火災、水害、地震、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
（ニ）一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
（ホ）本書の提示がない場合。
（ヘ）本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合あるいは字句が書き替えられた場合。
（ト）指定外の燃料の使用、燃料の供給事情による故障および損傷。
（チ）ご転居などによる熱量変更に伴う改造・調整の場合。
4．本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別添の「連絡先一覧表」をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所などにお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	年　月　日

販売店名		扱者印	
住所			
電話番号			

修理記録

年　月　日	修理内容

お客様へ
この保証書をお受取りになるときにお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ株式会社
〒454-0802　名古屋市中川区福住町２番26号
TEL　052(361)8211 代表

製品についてのお問い合わせは

本社	☎052(361)8211	〒454-0802 名古屋市中川区福住町２番26号
関東支社	☎03(3471)9047	〒140-0002 東京都品川区東品川 1-6-6
東京支店	☎03(3471)9047	〒140-0002 東京都品川区東品川 1-6-6
北関東支店	☎048(667)4321	〒331-0811 さいたま市北区吉野町１丁目396-1
東関東支店	☎043(273)3360	〒261-0026 千葉市美浜区幕張西２丁目７－１
南関東支店	☎045(320)3051	〒221-0856 横浜市神奈川区三ツ沢上町４番10号
東北支社	☎022(238)8315	〒984-0002 仙台市若林区卸町東１丁目５－５
札幌支店	☎011(281)2506	〒060-0031 札幌市中央区北一条東２丁目
新潟支店	☎025(247)6610	〒950-0864 新潟市東区紫竹２丁目１－74
中部支社	☎052(363)8001	〒454-0802 名古屋市中川区福住町２番26号
関西支社	☎06(6786)3601	〒550-0014 大阪市西区北堀江３丁目10番21号
広島支店	☎082(277)5131	〒733-0833 広島市西区商工センター４丁目2-1
高松支店	☎087(821)8055	〒760-0066 高松市福岡町２丁目11番６号
九州支社	☎092(281)3234	〒812-0029 福岡市博多区古門戸町２番３号

修理についてのお問い合わせは

0120-054-321

420HS-31A × 01 (00)
100823Ⓚ
06000005206930